



表彰式に出席した空手道の受賞者

文部科学省のスポーツ功労表彰・顕彰 空手道から42名が表彰

■2024年世界で大活躍した空手日本代表

8月5日、ホテルニューオータニ「芙蓉の間」で、文部科学省による「令和7年度スポーツ功労者顕彰及び国際競技大会優秀者等表彰に係る文部科学大臣顕彰及び表彰式」が行なわれた。

この賞は、文部科学省が毎年開催しており、世界規模のスポーツの国際大会で活躍した選手・指導者・団体を表彰するもの。

空手道からは、昨年11月に開催された「空手ワールドカップ2024」と、同10月に開催された「第13回世界カデット、ジュニア&U21空手道選手権大会」での選手・指導者の活躍に対し、右の42名が受賞した。



2024年11月に開催された空手ワールドカップ2024にて。男女団体組手・団体形で国別の団体戦4種目が行われ、日本は全種目入賞の快挙を果たした。



2024年10月に開催された第13回世界カデット、ジュニア&U21空手道選手権大会にて。日本は大会史上最多となる12個の金メダルを獲得



文部科学省関係者らと記念写真

空手道 受賞者

■スポーツ功労者顕彰

空手ワールドカップ 2024

【選手】

在本幸司、本一将、本龍二、平紗枝、石橋咲織、水上千穂、永井カンナ、嶋田さらら、小堂利奈、釜つばさ、杉田董

【指導者】

稲田保久、亀山歩、古川哲也

■国際競技大会優秀者等表彰

空手ワールドカップ 2024

【選手】

小崎友基、崎山優成、嶋田力斗、平田京、吉村郁哉、崎山慶成、山内健太郎、阿部遥佑

【指導者】

松元和昭、崎山幸一

第13回世界カデット、ジュニア&U21空手道選手権大会

【選手】

矢倉駕武、千葉嵐史、小田倫豪、濱澤武龍、伊藤わかな、名取殊里亜、奥村宗司、田井滉泰、古瀬葉琉、高田あずさ、岸田羽未、堀暖、小林実紗

【指導者】

松元和昭、古川哲也、稲田保久、細矢真人、清水由佳、志水亮介、永木伸児、荒賀知子